お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は	商品情報やお取り扱いについてのご相談は
TEL 0120−3121−68 FAX 0120−3121−87	TEL 0120−3121−11 FAX 0120−3121−34

一般ご相談窓口　家電品についてのご意見やご要望は各地区の **お客様相談センター** へ

担当地域	電話番号	所　在　地
北海道地区	011−833−5088	札幌市白石区東札幌2条4−1−10
東北地区	022−232−5088	仙台市宮城野区扇町1−1−45
関東・甲信越地区	03−3834−8588	台東区東上野2−7−5（日立家電上野ビル）
中部地区	052−795−5088	名古屋市守山区川宮町55(日立家電守山ビル)
関西地区	078−431−5088	神戸市東灘区甲南町1−3−8
中国地区	082−231−5088	広島市西区観音新町1−7−17
四国地区	0877−47−1088	坂出市林田町4285−143
九州・沖縄地区	092−281−5088	福岡市博多区店屋町7−18（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

愛情点検

●長年ご使用の冷凍庫の点検を！

こんな現象はありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 冷凍庫床面にいつも水がたまっている。
- ピリピリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

形　　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

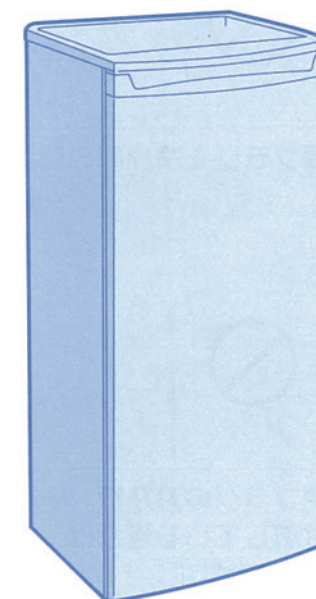
購入店名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

電話　（　　）

購入年月日　　年　　月　　日

日立 ホーム&ライフソリューション株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12　電話(03)3502-2111

取扱説明書

日立冷凍庫　業務用

形　名

RF-U12RFK 形

もくじ　　ページ

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みください。

取扱説明書は保証書と共に大切に保存してください。

安全上のご注意

（必ずお守りください）

- ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ず守ってください。

⚠**警告**と⚠**注意**の意味は次の通りです。

⚠警告	**取扱いを誤った場合、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。**
⚠注意	**取扱いを誤った場合、傷害または家屋・家具などの物的損害に結び付く可能性があるもの。**

- 本文中の「図記号」の意味は次の通りです。

図記号	意味
(強制)	「必ずしてほしい行為」を表わします。
(電源プラグを抜く)	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
(アース線接続)	必ずアース線を接続してください。
(禁止)	「禁止」を表わします。
(分解禁止)	分解しないでください。
(接触禁止)	触れないでください。
(ぬれ手禁止)	ぬれた手で触れないでください。
(水ぬれ禁止)	水をかけないでください。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保存してください。

⚠警告

● 定格15A以上のコンセントを単独で使用する
他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して火災の原因になります。

単独で使用する

● 電源コードを冷凍庫の脚や家具などで踏まない
感電・火災の原因になります。

禁止

● 電源プラグを冷凍庫の背面で押し付けない
電源プラグが傷付き、過熱・火災の原因になります。

禁止

● 電源プラグの刃及び 刃の取り付け面に ほこりが付着している場合は よくふき取る
ほこりで電気がショートしやすくなり、火災の原因になります。

清潔にする

● お手入れの際は 電源プラグをコンセントから抜く また ぬれた手で抜き差ししない
感電することがあります。

電源プラグを抜く

⚠警告

● 分解・修理・改造は絶対にしない
感電・火災・けがなどの原因になります。
分解・修理が必要なときは、販売店にご相談ください。

分解禁止

● ドアにぶらさがったりしない
冷凍庫が倒れたり、手をはさんだりしてけがをすることがあります。

禁止

● ガス漏れに気がついたら 冷凍庫やコンセントに触れずに ガスの元栓を閉めて換気する
引火爆発し、火災ややけどの原因になります。

換気をする

● 可燃性スプレーを近くで使わない
引火する危険があります。

禁止

● 引火しやすいものは入れない
爆発する危険があります。

禁止

● テーブルには 不安定なものを置いたり ひさし部分に重量を掛けない
ドアの開閉で落下し、けがをすることがあります。

禁止

● 上に水を入れた容器を置かない
こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。

水ぬれ禁止

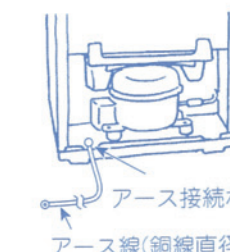
● 水をかけない
電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。

水ぬれ禁止

● 医薬品や学術資料は入れない
温度管理の厳しいものは保存できません。

禁止

● アースを確実に取り付ける
アースが不完全な場合、故障や漏電のときに感電することがあります。工事が必要な場合は、販売店に依頼してください。
（詳しくは６ページ）

アース線接続

安全上のご注意（つづき）

（必ずお守りください）

⚠警告

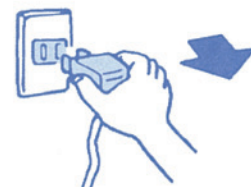
●**地震などによる冷凍庫の転倒防止の処置をする**
震動により冷凍庫が転倒し、けがの原因になります。
（詳しくは6ページ）

転倒防止をする

●**リサイクルのときなど 保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は ドアパッキングをはずす**

パッキングをはずす

●**電源プラグを抜くときは 電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く**
コードを持って抜くと、感電・ショート・発火の原因になります。

電源プラグを持つ

●**電源コードを傷付けたり 破損したり 加工したり 無理に曲げたり 引張ったり ねじったり たばねたり しない**
感電・ショート・発火の原因になります。

禁　止

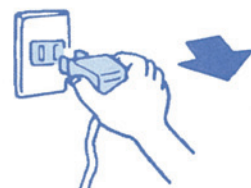
●**電源コードや電源プラグが傷んでいたり コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。

禁　止

●**電源は交流100Ｖ専用コンセントを使用する**
100Ｖ以外では、感電・発火の原因になります。

100Ｖ専用コンセントを使用する

●**長期間ご使用にならないときは 電源プラグをコンセントから抜く**
絶縁劣化による感電・漏電・発火の原因になります。

電源プラグを抜く

●**湿気の多いところや 水がかかるところに据え付けない**
絶縁劣化による感電・漏電・発火の原因になります。

水ぬれ禁止

●**電源プラグはコードが下向きになるように差し込む**
逆に差し込むとコードに無理がかかり、感電・ショート・発火の原因になります。

コードを下向きにする

●**異常時（こげ臭いなど）は 電源プラグを抜き運転を中止する**
異常のまま運転を続けると、感電や火災の原因となります。

電源プラグを抜く

⚠注意

●**床が丈夫で水平なところに据え付ける**
不安定な所に据え付けますと、ドアの開閉などで冷凍庫が倒れ、けがの原因になります。
（詳しくは6ページ）

水平に据え付ける

●**庫内の食品や容器（特に金属製のもの）には ぬれた手で触れない**
凍傷の原因になります。

接触禁止

●**庫内にガラス製のビン類を入れない**
中身が凍って割れ、けがの原因になります。

禁　止

●**ケースに水を入れて製氷しない**
ケースが割れ、けがの原因になります。

禁　止

●**食品をケースより前に出さない**
食品をケースより前に出すと、ドアが閉まらなかったり、食品の落下でけがなどの原因になります。

禁　止

●**ケースをはずして使わない**
食品の詰め過ぎによる食品の落下、けがなどの原因になります。

禁　止

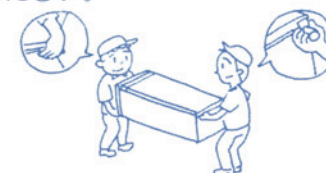
●**冷凍庫の底面に手を入れない**
冷凍庫の底面には鉄板があり、けがの原因になります。

接触禁止

●**冷凍庫背面の機械部に手を入れたり 圧縮機に触れない**
高温ですので、やけどやけがなどの原因になります。特に幼児が手を触れないように、据付け場所や据付け方向に注意してください。

接触禁止

●**冷凍庫を運搬するときは 前脚部とテーブル後部を持つ**
他の部分を持つと手がすべって、けがの原因になります。必ず2人以上で運搬してください。

確実に持つ

●**異臭がしたり変色した食品は食べない**
腐敗により、病気の原因になることがあります。

禁　止

●**据え付け時や お手入れをした後に 蒸発皿が正しく取り付けられているかを確認する**
正しく取り付けられていないと、除霜水が漏れ、床や壁などを傷める原因になります。

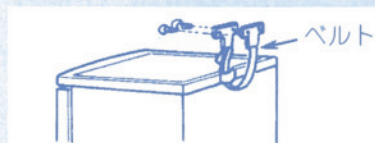
蒸発皿を確認する

安全のため

安全上のご注意（つづき）

据え付けるとき

万一の地震にそなえて

● テーブル背面の中央に冷凍庫用転倒防止ベルトを掛け、先端を丈夫な壁や柱に固定してください。

別売品：部品番号R-826CV－300

周囲にすき間を

● 図のようにすき間をとってください。すき間をあけませんと、放熱が悪くなり、電気代が増えたり壁材が変色したり汚れたりします。
● 蒸発皿が壁に触れますと、振動音が発生することがありますので、壁から離してください。

⚠警告

● **電源プラグを冷凍庫の背面で押し付けない**

電源プラグが傷つき､過熱・火災の原因になります。

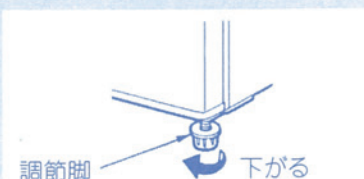
熱気・湿気の少ないところに

● 直射日光やガスレンジなどの熱影響を受けますと、冷却力が悪くなったりします。
● 湿気や水がかかったりしますと、絶縁が悪くなったり、さびたりします。

10cm以上　10cm以上　2cm以上（左右とも）

床が丈夫で水平なところに

● 調節脚を矢印の方向に回して床に着け、安定させます。不安定な据え付けは、騒音や振動の原因になります。
● じゅうたん・畳などの場合は、下側全面にしっかりした板を敷いてください。冷凍庫の底の熱による床の変色も防げます。

⚠注意

● **床が丈夫で水平なところに据え付ける**

不安定なところに据え付けますと、ドアの開閉などで冷凍庫が倒れ、けがの原因になります。

移動するときは

● 必ず電源プラグを抜いてください。
● 食品を取り出し、蒸発皿の水を捨ててください。
● 運搬するときは、前脚部とテーブル後部を持ってください。

転居などで運搬するとき

● 横積みしないでください。故障の原因になります。
● 50－60Hz（ヘルツ）共用です。

⚠注意

● **冷凍庫を運搬するときは、前脚部とテーブル後部を持つ**

他の部分を持つと手がすべって、けがの原因になります。
必ず2人以上で運搬してください。

アース線の接続について

感電防止のため、土間・洗い場の床・地下室など湿気や水気のある場所に据え付ける場合は、必ずアースをしてください。

● コンセントにアース端子がある場合
アース線（付属していません）を使い、背面下部の〈アース接続ねじ〉に接続してください。
● コンセントにアース端子がない場合
お買い上げの販売店または電気工事店に依頼し、アース工事（D種接地工事　有料）をしてください。

次のようなところに接続しないでください。
● 水道管　● ガス管（爆発・引火の危険）
● 電話線のアースや避雷針（落雷のとき危険）

⚠警告

● **アースを確実に取り付ける**

アースが不完全な場合、故障や漏電のときに感電することがあります。

別 売 品 ：アース線（2.5m）
部品番号：NW-60R6　52

漏電しゃ断器について

水気の多いところ（魚店・豆腐店など常時床面に水気のあるところ）に据え付ける場合は、アースのほかに漏電しゃ断器を設置することが義務づけられています。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

使いはじめ

1 水平に据え付ける

2 庫内を清掃する

しめらせた柔らかい布で

3 専用コンセントに接続する

4 じゅうぶん冷えてから食品を入れる

プラスチックのにおいは庫内が冷えるとなくなります。

温度調節

必要に応じて、〈温度調節ダイヤル〉で温度を調節してください。

ふだんは "6" と "7" の中間位置でお使いください。

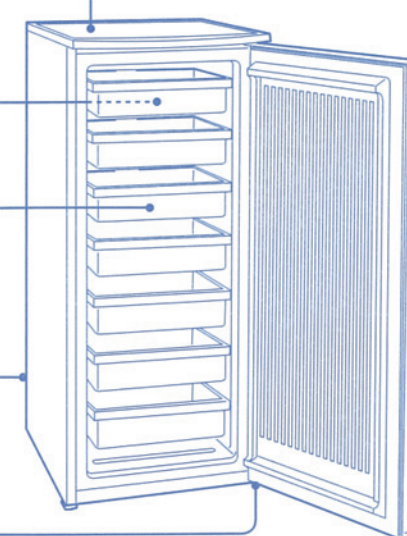
温度調節

7	約－24～－25℃
6	約－21～－23℃
4	約－18～－20℃
1	約－15～－16℃

● 表の温度は周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め、安定したときの値です。
● 自動霜取り時は、一時的に温度が上がります。上がり方は食品の量により変動します。

自動霜取りについて
（霜取り操作は不要です）

● 冷却器に付いた霜は自動的に溶けます。溶けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。

各部の名称と働き

お願い

● 庫内にガラス製のビン類を入れないでください。中身が凍って割れることがあります。
● テーブル（耐熱温度100℃）には熱くなる器具や重さ25kg以上はのせないでください。変形や変色したりします。
● 周囲の湿度が高いとき、テーブルの上にジャーやレンジなどを置くと、露の付くことがあります。乾いた布でふき取ってください。
● 市販の袋入り寒冷剤（硝酸、尿素を含む）は入れないでください。中身が漏れたり、白い粉が出るとさびの原因となります。

お手入れのしかた

■月に1回は、お手入れを。

お手入れの方法

1	2	3	4	5
電源プラグを必ず抜きます。	布にぬるま湯か中性洗剤を含ませてふきます。中性洗剤でふいた後は、水ぶきします。	お手入れ後、電源コードにきれつやすり傷がないことを確認します。	蒸発皿が正しく取り付けられていることを確認します。	電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。

お手入れのポイント

蒸発皿（年に1回程度）

はずして水洗いします。

蒸発皿は図のように、引き出します。

取り付けるときは、圧縮機上部のプッシュに蒸発皿取手部のボスを差し込み、蒸発皿の取手部が冷凍庫本体に当たるまで押し込んでください。

ドアパッキング

汚れやすいところです。

下側もよくふきます。パッキングが傷むのを防げます。

汁受け

汚れや汁がたまったらふきとります。

部　品

取りはずせる部品は、水洗いできます。

⚠警告

- **お手入れの際は　電源プラグをコンセントから抜く　また　ぬれた手で抜き差ししない**
  感電することがあります。
- **電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく**
  火災の原因になります。
- **水をかけない**
  電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。
- **電源コードや電源プラグが傷んでいたりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
  感電・ショート・火災の原因になります。

⚠注意

- **冷凍庫の底面に手を入れない**
  けがをすることがあります。
- **冷凍庫背面の機械部に手を入れたり圧縮機に触れない**
  高温ですので、やけどやけがの原因になります。
- **据え付け時やお手入れをした後に蒸発皿が正しく取り付けられているかを確認する**
  正しく取り付けられていないと、除霜水が漏れ、床や壁などを傷める原因になります。

お願い

- 電源プラグを抜き、**次に差し込むときは5分以上間をおいてください。**すぐに差し込むと冷凍機の故障の原因になります。
- お手入れの際、霜や水がケースから床に飛び散ることがあります。乾いた布でふき取ってからお手入れください。
- 食用油および、かんきつ類の皮に含まれる汁が付いた場合はふき取ってください。プラスチックが割れることがあります。
- **化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。**
- **次のようなものは使わないでください。**
  塗装面や部品を傷めます。
  シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・弱アルカリ性洗剤・ワックス・熱湯・酸・たわしなど。
  特にアルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤はプラスチックの表面を黄変させたり、プラスチックが割れることがあります。
- 食品などの汁や殺虫剤がドア表面に付いた場合は、すぐふき取ってください。そのまま放置しますと、変色することがあります。

故障かな？と思ったら

次のことをお調べください

全く冷えないとき

- 電源プラグが抜けていませんか？
- ヒューズやブレーカーが切れていませんか？
- 停電ではありませんか？

よく冷えないとき

- 直射日光が当たったり、近くにガスレンジなどがありませんか？
- 熱いものを入れたり、ドアをひんぱんに開けていませんか？
- 食品を詰めすぎていませんか？
- 周囲の風通しはよいですか？

床面や庫内に水がたまるとき

- 蒸発皿が正しく取り付けられていますか？
- ドアが食品に当たって半開きになっていませんか？ドアが半開きのままお使いになりますと、冷却器から溶けた水が、背面の蒸発皿からあふれることがあります。

庫内のにおいが気になるとき

- においの強い食品を、ラップしないで入れていませんか？

音がうるさいとき

- 床がしっかりしていますか？
- 据え付けが悪く、がたついていませんか？
- 背面が壁などに当たっていませんか？
- 蒸発皿が、はずれていませんか？

これは故障ではありません

水の流れるような音や沸騰するような音（ボコボコ）がする

- これは冷凍機の中の冷媒から発生する音で、停止中も出ることがあります。ときどき、“カチッ”という温度調節装置や霜取タイマーの動作音がします。

ドアを開けた時、庫内から音（ピシッ）がする

- 庫内に暖かい空気が入り、温度変化により、部品がきしむ音です。

ドアを閉めた直後、すぐにドアを開けようとすると、ドアが重く感じる

- 庫内に入った空気が急に冷やされて、庫内の圧力が一時的に庫外より低くなるためです。1～2分お待ちください。

外側やテーブルに露が付く

- 周囲の湿度が高いとき、外側に露の付くことがあります。また、テーブルの上にジャーやレンジなどを置くとテーブルに露がつくことがあります。これはコップに冷たい水を注いだときにまわりに水滴がつくのと同じです。乾いた布でふき取ってください。

庫内に霜、氷が付く

- ドアを長く開けておいたり、ドアの開閉回数が多いと水分が霜や氷となって一時的に庫内に付くことがあります。ドアを開けたときに霜や氷の溶けた水が、ケースからたれる場合があります。乾いた布でふき取ってください。

冷凍庫の前面や側面、背面が熱く感じる

- 露付防止パイプや放熱パイプを内蔵しているためです。使いはじめや夏場の扉開閉頻度が多いときは、特に背面が熱くなりますが異常ではありません。食品の貯蔵に影響ありません。

こんなときには…

■長期間使わないときは

- カビが生えたり、においがこもったりしないよう、庫内を掃除し、2～3日ドアを開けて乾燥させてください。

■停電したときは

- ドアの開閉を、できるだけ少なくしてください。
- 新しい食品の貯蔵は、庫内の温度を高くするので、避けてください。

■塗装面に傷が付いたときは

放っておくと、さびが発生しますので、早めに処置してください。

《簡単な処置方法》

- 小さな傷は、シールをはる。
- 大きな傷は、防水性のある壁紙を貼る。（さびは、紙やすりで落してから）

仕様／消費電力量について／冷凍室の性能

仕　様

形　　名		RF-U12RFK	部　　品
種　　類		冷凍庫	ケース……………………7 蒸発皿……………………1
定格内容積		117L	
外形寸法		幅460mm×奥行585mm×高さ1110mm	
コード長さ		2m	
定格電圧		100V	
定格周波数		50／60Hz共用	
電動機の定格消費電力	50Hz	90W	
	60Hz	90W	
電熱装置の定格消費電力	50Hz	130W（霜取り時）	
	60Hz	130W（霜取り時）	
質　　量		35kg	

- 「定格内容積」は、日本工業規格（JIS C9801）に基づき、庫内部品のうち冷やす機能に影響がなく、工具無しにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。「定格内容積」には、「食品収納スペース」と「冷気循環スペース」を含みます。
- 霜取りは1日1～2回程度、1回の霜取りの時間は20～30分程度です。

消費電力量について

■冷凍庫の消費電力量（年間消費電力量）は、1999年のJIS C9801の改正によりISO（国際標準化機構）規格に準じた試験方法により測定し表示しています。（この冷凍庫は、庫内温度を"−20℃以下"に設定しています。その他の試験条件は、下記表内「冷凍庫」の条件と同じです。）

■消費電力量の試験条件

種　類	JIS C9801			
	冷凍冷蔵庫「スリースター」「フォースター」機種		冷蔵庫	冷凍庫
庫内温度	冷凍室 −18℃以下	冷蔵室 5℃以下	冷蔵室 5℃以下	冷凍室 −18℃以下
扉開閉回数	8回／日	25回／日	25回／日	8回／日
周囲温度	25℃			
周囲湿度	70±5％			
消費電力量の表示	年間消費電力量（kWh／年） W_{25}×365日／年			

W_{25}：周囲温度25℃での1日当たりの消費電力量（kWh／日）

冷凍室の性能

この冷凍室の性能は ＊＊＊＊（フォースター）です。

冷凍室の性能は、日本工業規格（JIS C9607）に定められた方法で試験したときの冷凍負荷温度（食品温度）によって表示してあります。

■ JISの試験方法は次の通りです。

（1）必要に応じて、温度調節ダイヤルを調節して試験を行います。
（2）冷凍庫の据え付け場所の温度は15～30℃の範囲を基準としています。
（3）冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内で−18℃以下に凍結できる性能の冷凍室を、フォースター室としています。

記　号	＊＊＊＊ フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	−18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3カ月

■ 冷凍食品の貯蔵期間

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷凍庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

保証とアフターサービス

（必ずお読みください）

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。**なお、食品の補償など、商品修理以外の責はご容赦ください。**

保証期間

お買い上げの日から1年間です。（ただし、冷凍サイクル・庫内冷却器用ファンおよびファンモーターは、5年間です。）
なお、保障期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

冷凍庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「一般ご相談窓口」（☞12ページ）の担当地域にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは（出張修理）

9ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ご連絡していただきたい内容

品名	日立冷凍庫
形名	RF-U12RFK
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	（　　）　　−
訪問希望日	

※ 形名は保証書にも記載されています。

■保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

■修理料金のしくみ
修理料金＝技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料
などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。 技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。 別途、駐車料金をいただく場合があります。